



広報

# さざんか

介護老人保健施設さざんか 浜田市金城町七条八403  
TEL:0855-42-2200 FAX:0855-42-2211

私が大切にしてきたもの  
(団結・チームワーク)



次長 藤田 雅志

さざんかは平成5年9月に開設し、今年で三十年目を迎えました。私は開設から五年後の平成十年に介護職として入職し、二十五年間今日までさざんかと共に歩んで参りました。

地元就職でもあったため地域の方々、これまで亡くなられた方も含め、沢山の方々との出会い、向上心を持ち、学ぶ機会を頂きました。

老健の介護は多職種と連携し、一人で日常生活を送ることが困難な方に対して、日常生活全般を支援し、残存機能を生かしながらご利用者が満足出来る生活の自立を目指すことと考えます。

ご利用者一人ひとりの思いを尊重し、相手の立場に立って、明るい笑顔、優しい声かけを常に心がけ、支援を行っています。

昨年、当施設でもコロナ陽性者が発症しクラスタとなりました。

事前に感染対策としてのシミュレーションや必要物品類も準備はしていましたが、現実は予想以上のことばかりでした。

数日間にご利用者、看介護職員が次々と感染し、目に見えないコロナウイルスの感染力の強さに恐ろしさを感じました。

「明日の夜勤者、日勤者がいない」とシフト調整も困難な状況の中、『コロナ終息』が全職員の目標となりました。

他職種の応援、協力もあり、一丸となったことでチーム力も深まり、約一ヶ月弱かかりましたが無事に乗り越えることが出来ました。

クラスターで得た他職種とのチーム力、連携力を強みとし、5類移行後も感染力は変わらないということから、出来る限りの感染予防対策を行い、ご利用者が在宅支援、在宅復帰に向け、生活機能向上を目的に安心、安全な日常生活やりハビリが提供出来るよう努めて参ります。

